

(1) 持続的な企業価値向上に向けて

代表取締役社長

北島 義斉

(2) セグメント戦略

専務執行役員

土屋 充

(3) 成長牽引事業

光学フィルム    メタルマスク

執行役員

富澤 伸行

フォトマスク    ガラスコア

執行役員

中西 稔

バッテリーパウチ

常務執行役員

飯田 満

(4) 新規事業

メディカル・ヘルスケア関連

専務執行役員

杉本 登志樹

コンテンツ・XRコミュニケーション関連

常務執行役員

浅羽 信行

# 光学フィルム

**DNP**

未来のあたりまえをつくる。

## ディスプレイ用光学フィルム

独自の光学設計技術とコンバーティング技術を駆使し、  
多様な機能をもつ光学フィルムを提供

### 主な製品

- 反射防止 (AR) フィルム、防眩 (AG) フィルム
- 位相差フィルム



光の反射を制御して照明等の映り込みを低減する「光学設計技術」

### トレンド

- テレビなどディスプレイの大型化
- 利用範囲の拡大、更なる高機能化
  - 低反射
  - 防眩かつ高精細
  - 耐擦傷
  - 折りたたみ性

### DNPのソリューション

光を制御する光学設計技術と  
材料・コーティング技術



ディスプレイ用光学フィルム※  
で世界トップシェア

### 社会へのインパクト

- より鮮やかな色彩のディスプレイを実現
  - デバイスの利用範囲を拡大し、ユーザビリティを向上
- ➡ **快適な暮らしの実現**

※ディスプレイ表面用の反射防止フィルムおよび防眩フィルムにおいて

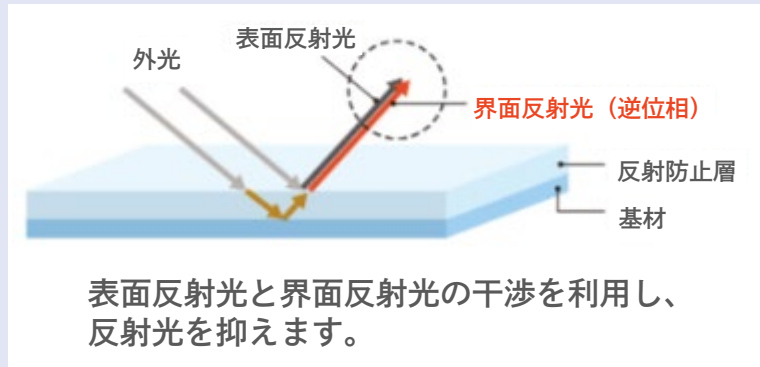
# 主力製品の機能と用途

テレビやPC、タブレット、スマートフォンのディスプレイ最表面に使用される光学フィルム  
使用環境に合わせた光学設計、様々な機能付与による豊富なラインナップ

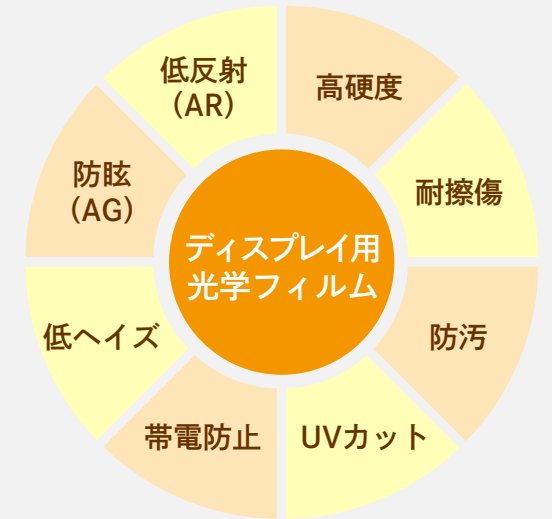
## 反射防止 (AR : Anti-Reflection) フィルム



ARフィルム無し    ARフィルム有り



## 様々な機能付与

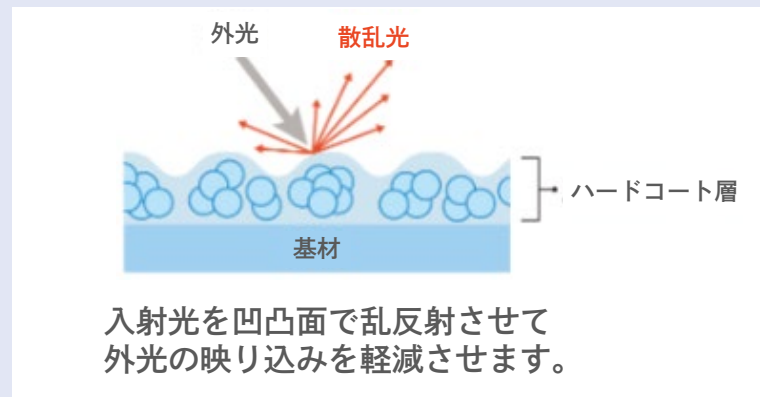


## 防眩 (AG : Anti-Glare Film) フィルム



従来AG

高防眩AGLR



例)



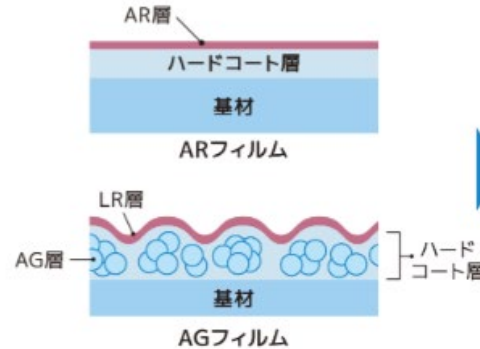
ハードコート (耐擦傷)

## 独自の光学設計技術を核に、クリーンコーティングによる大面積・高機能化技術

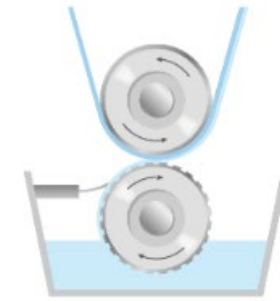
### DNPのコアテクノロジー



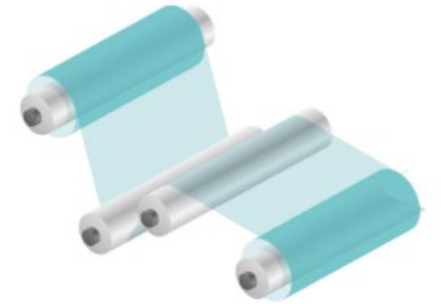
材料設計 & 光学設計



精密多層コーティング



ロール to ロール



印刷のインキ材料を基材表面に薄く均一に付着させて覆うコーティング技術から派生した**精密塗工技術**。  
**光学設計技術**や**材料開発技術**を深化することで、**多様な機能を持つ光学フィルム**を生み出しました。

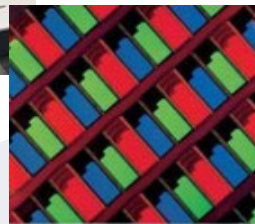
# DNPディスプレイ事業の歩み

快適な暮らしの実現に向け、研究・開発から量産までディスプレイ技術の発展に貢献  
“未来のディスプレイ”への新たな価値を提供

- ブラウン管  
シャドーマスク



- 液晶ディスプレイ  
カラーフィルター



- 有機EL メタルマスク



“未来のディスプレイ”

- 有機EL用 位相差フィルム



- 液晶ディスプレイ用  
低反射・防眩フィルム

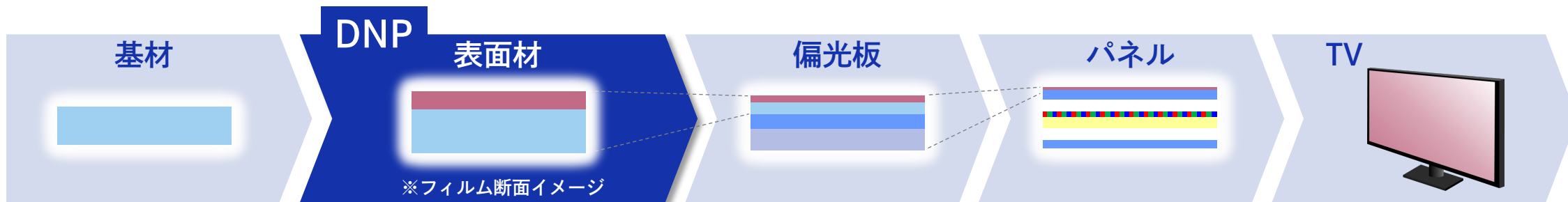
- プラズマ・ディスプレイパネル用背面板、表面フィルム、電磁波シールド、近赤外線フィルタ
- プロジェクションスクリーン

# サプライチェーン

例) 『偏光板用光学フィルム』

## ▶ 液晶ディスプレイ (LCD) の表面偏光板用光学フィルム

■ 全世界のTV、パネル、偏光板メーカーに偏光板用光学フィルムを提供



### 生産拠点



三原工場



岡山工場

### 開発拠点



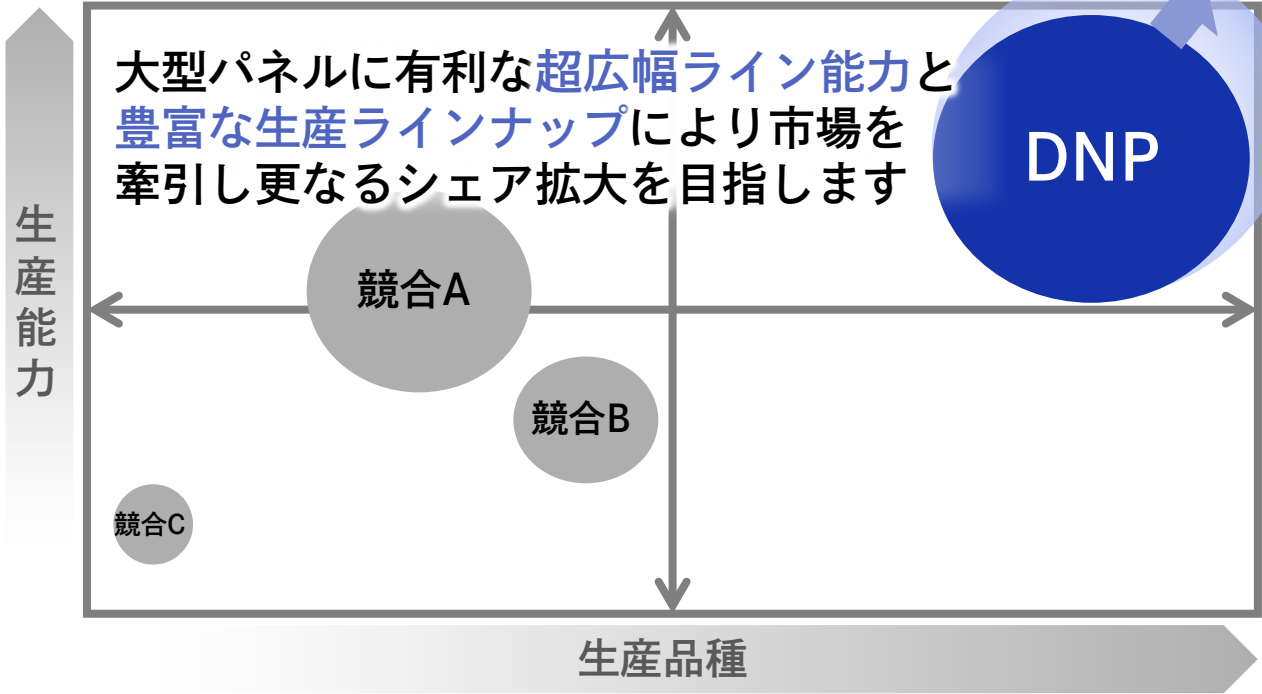
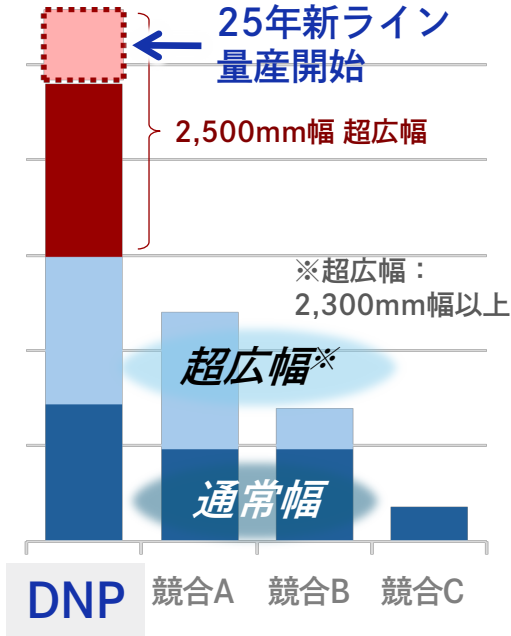
柏

2,500mm幅対応 超広幅光学フィルム生産能力拡大 (三原工場、2025年度稼働予定)

# 競争環境

DNP

## 生産能力



## 生産品種 (量産実績)

基材	TAC				アクリル				PET 大型TVの主流			
品種	AG	AGLR	CHC	CHCLR	AG	AGLR	CHC	CHCLR	AG	AGLR	CHC	CHCLR
DNP	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
競合A	●	●	●	●								
競合B	●	●	●	●	●	●						
競合C			●									



▶ フォルダブル（折りたたみ）ディスプレイ用カバーフィルム

- 最適な基材の選定とインキ設計・配合により、高硬度かつ屈曲性に優れたフィルムを開発

	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
フォルダブル 端末	内/外曲げ	クラムシェル ノートブック		スライダブル マルチホールド		ローラブル	

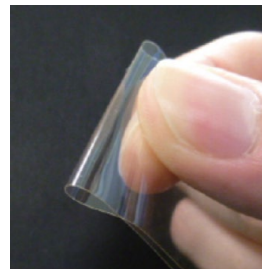
※各種資料をもとにした当社推計



層構成

カバーフィルム  
薄型位相差フィルム

フォルダブルデバイス用カバーフィルム

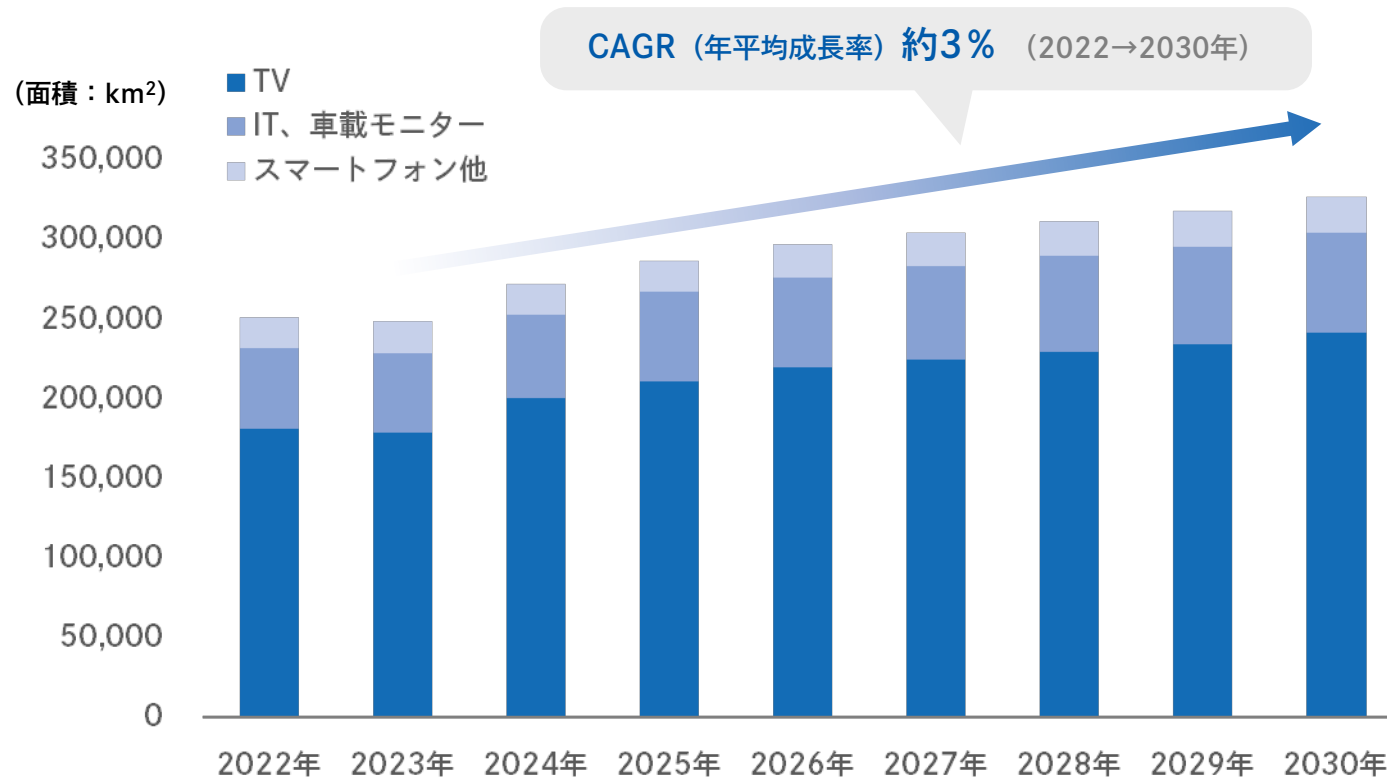


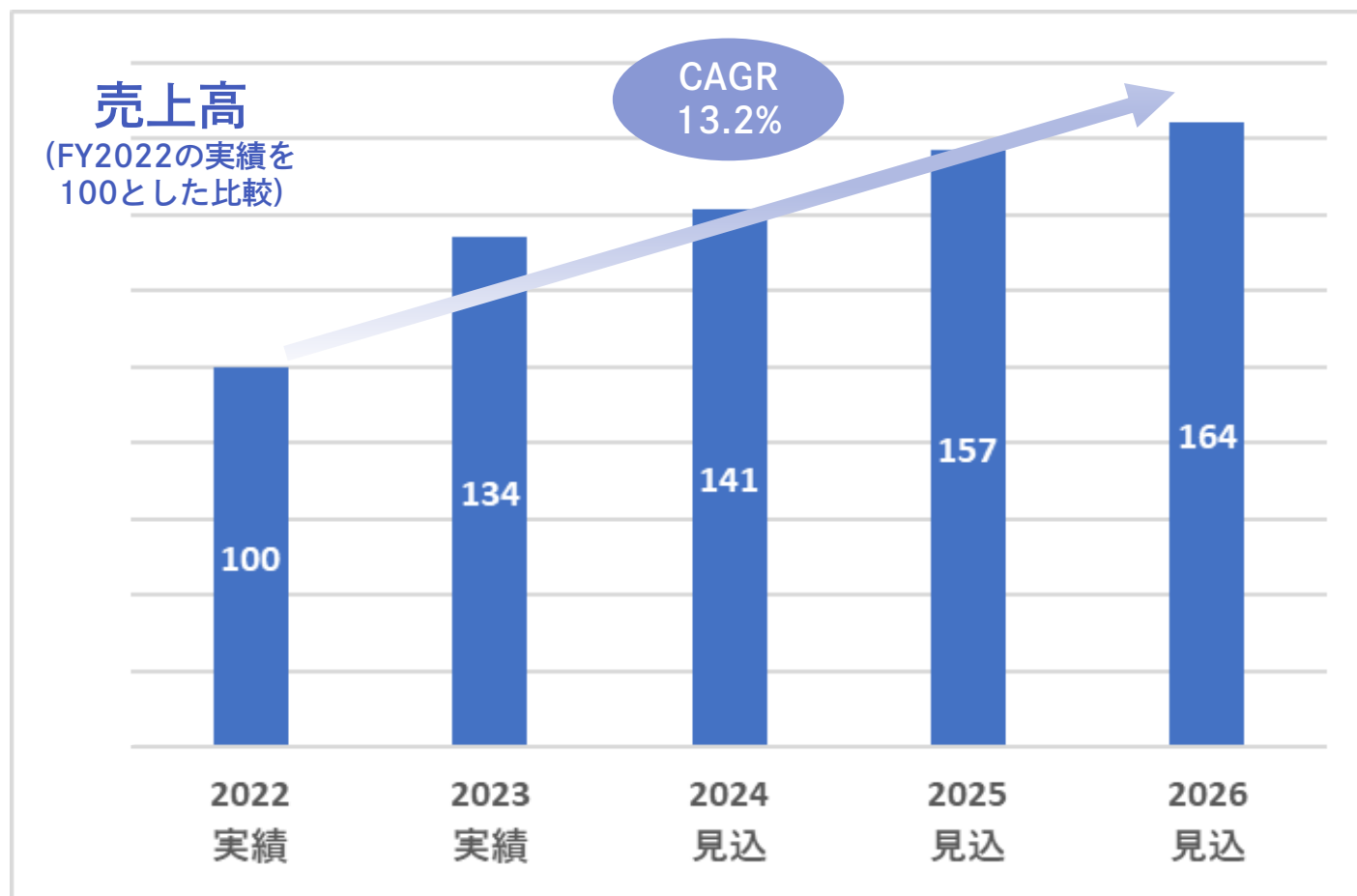
- 「硬くて曲がる」を両立
- ガラスに近い耐擦傷性を実現
- 帯電防止や防汚性などの機能追加が可能

- ▶ 大面積・高機能化技術、光の反射を制御する光学設計技術と材料・コーティング技術
- ▶ 高機能かつ高品質な製品を実現するインライン多層コーティング製造設備
- ▶ 材料や製造方法、製品に関する特許やノウハウを幅広く保有
- ▶ 高い生産性を追求しながら高品質な製品を安定して供給する能力
  - ーディスプレイ向け表面処理フィルムでは世界最大※の超広幅2,500mmライン
  - ークリーン環境でのロール to ロール生産

ディスプレイ市場は、TVの大型化を背景に、CAGR 約3%の成長が見込まれる

ディスプレイの世界市場見通し





市場成長率を上回る  
成長性

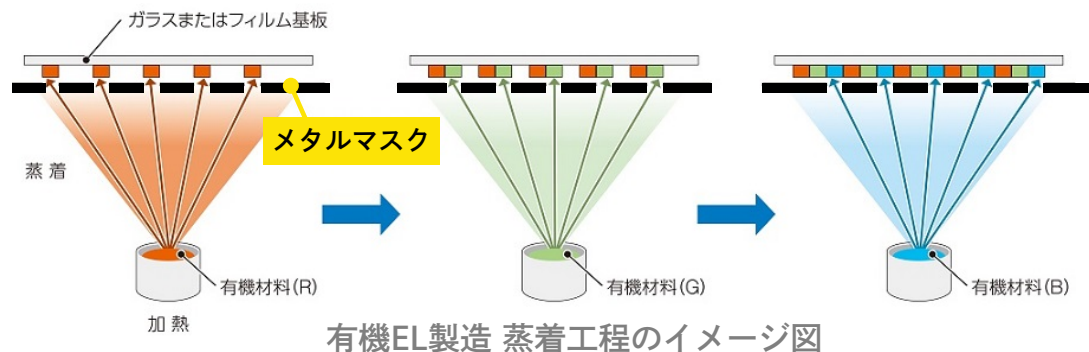
# メタルマスク

**DNP**

未来のあたりまえをつくる。

## 有機EL用メタルマスク

有機ELディスプレイの薄型軽量化・高精細化・大型化を実現するメタルマスクを提供



メタルマスクを用いて製造した有機ELディスプレイのイメージ

### トレンド

- スマートフォン向けの需要拡大
- 中小型デバイスでの採用拡大
  - ・スマートウォッチ
  - ・タブレット
  - ・ノートPC
  - ・車載

### DNPのソリューション

独自のフォトリソグラフィとエッチング加工技術で高精細なメタルマスクを製造

↓

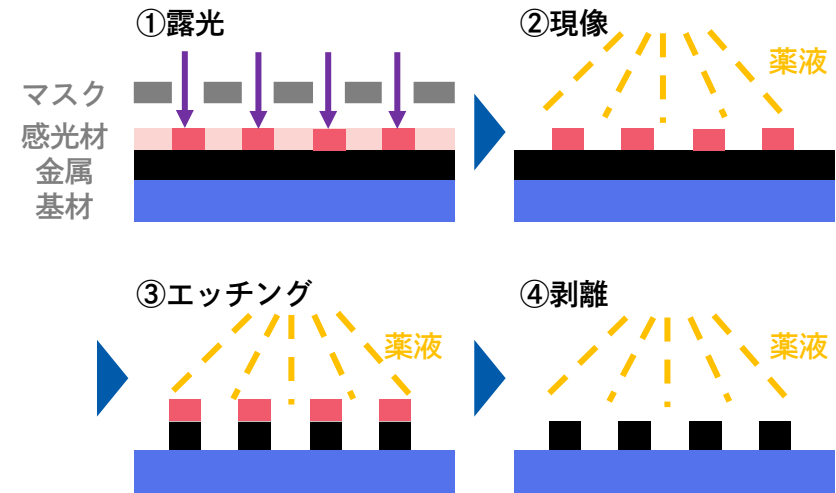
スマートフォン向けを中心に世界トップシェアを獲得

### 社会へのインパクト

- ディ스플레이の薄型軽量化、高精細化を実現
  - フレキシブルな形状を活かし、新しい用途の可能性を拡大
- ➡ **快適な暮らしの実現**

## 高精細な微細加工を実現する独自のフォトリソグラフィとエッチング加工技術

### DNPのコアテクノロジー



“印刷用のはんこ”をつくる技術が生んだメタルマスク

より美しく鮮明に印刷するために「版」をつくる技術を磨き、高精度な「微細加工」技術へと高めてきました。

メタルマスクは、穴の位置・大きさに高い精度が必要。

DNPの高い精度を誇るフォトリソグラフィ技術や**金属のウェットエッチング技術**が大きな強みとなっています。

- ▶ 高い精度を誇るフォトリソグラフィ技術とエッチング加工技術
- ▶ 優れた技術開発力
- ▶ 材料や製造方法、製品に関する特許やノウハウを幅広く保有
- ▶ 高品質・高精細な製品を安定して供給する能力

DNPは2001年からメタルマスクの開発を開始。  
黎明期から普及に向けて、有機ELディスプレイの開発に貢献。



## ▶ 生産能力拡大に約200億円を投資

- 黒崎工場（福岡県）の生産ラインの稼働を2024年5月に開始
- 生産効率が高い第8世代のガラス基板に対応

※2024年6月12日 弊社ニュースリリース

- 有機ELディスプレイの大型化ニーズを先取り
- 事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）を最適化  
既存生産拠点である三原工場（広島県）のバックアップを可能



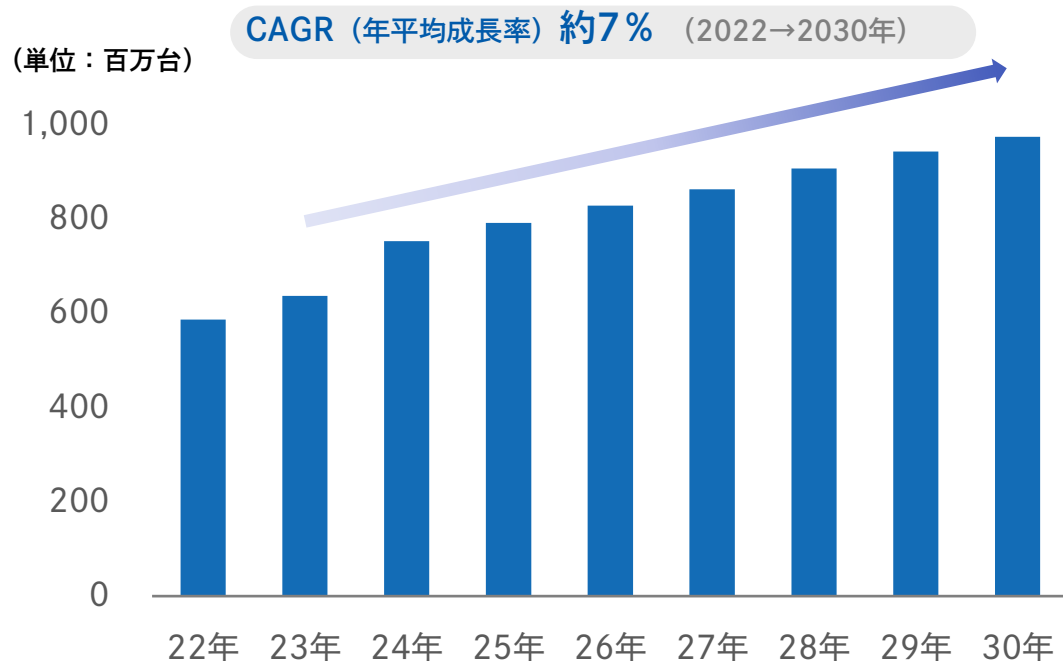
黒崎工場



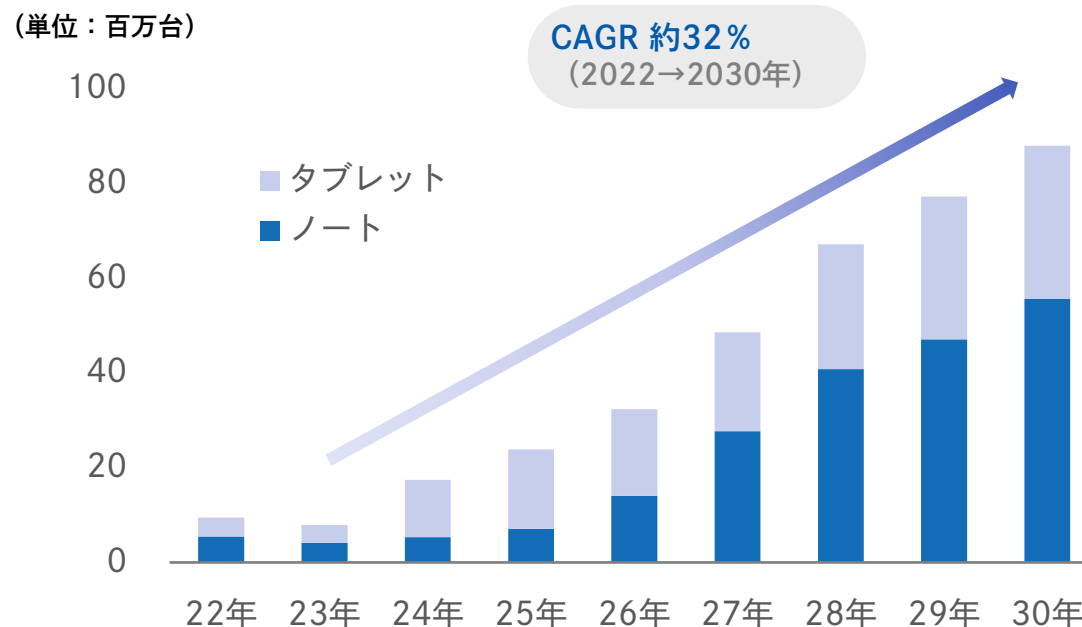
メタルマスク第8世代（左）、第6世代（中央・右）

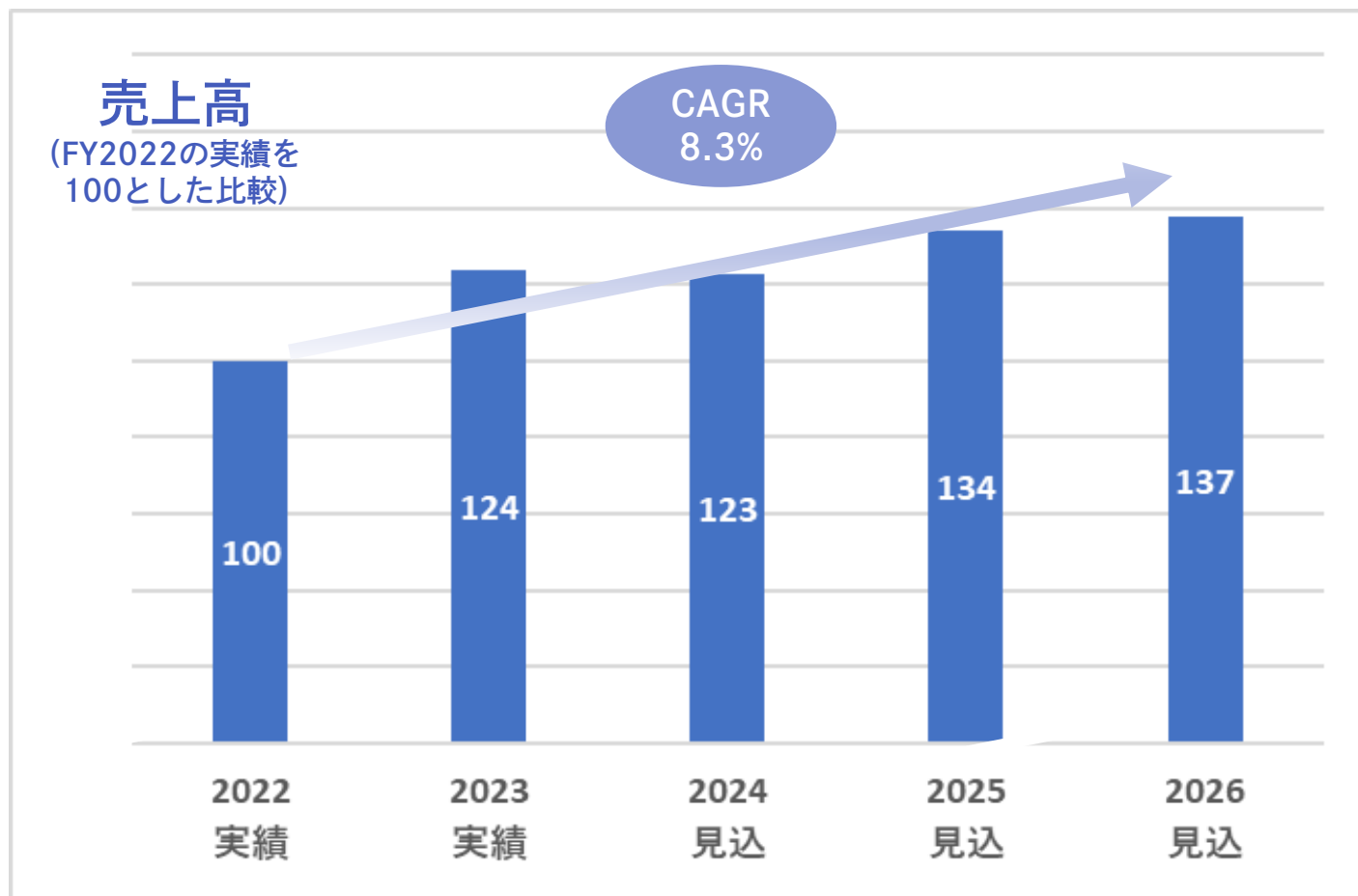
## スマートフォンでの有機ELディスプレイの採用拡大 今後、タブレットやノートPCでの拡がりが見込まれる

< OLEDスマートフォン向けパネル生産台数の見通し >



< OLED タブレット/ノートPC生産台数の見通し >





未来のあたりまえをつくる。

**DNP**

## 免責事項

本資料における業績予想及び中期的な経営目標等、将来予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により、これらの将来予想とは異なることがあることをご承知おきください。  
記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。